

これらの地層は新第三紀に入って中通りや会津一帯が海底となった中新世の後半、海底火山が活発な頃に海底につもってできた地層です。

円 蔵 寺

本尊は虚空蔵菩薩像で、空海の手になるとされている。かつて、疫病が流行し、それをなおすために竜宮から宝珠をもちかえったが、竜神がとりにくるので、そのまもりのために毎年正月七日夜、うちならす鐘を合図に、ふんどしひとつのわかものがお堂に参集し、七日堂裸祭りが行われる。

